

中野区区民公益活動への政策助成
事業収支計画書

団体名	
-----	--

〈収入〉

項目	金	
自己資金		前年度からの繰越金がある場合は、その金額を正確に記入してください。
事業に伴い区民から徴収する額		参加費や資料代、材料代などの積算根拠を記入してください。
区民公益活動への助成		助成申請額(※助成対象となる経費総額:小計①の2/3以内)
その他の資金		企業や財団などからの助成金等の場合、その名称を記入してください。
合計		支出の合計(支出小計の①と②の合算)と一致

〈支出〉

項目	金額(円)	内訳(積算根拠)
助成対象となる経費の内訳	謝礼金	内訳には、それぞれの積算根拠や、支出の相手先を記入してください。 ここに書ききれない場合は、「別紙〇参照」と記入し、別に明細書を作成してください。 〈例〉パネリスト謝礼 @3,000円×4人×2回=24,000円 ※団体の運営経費や会員の飲食代等は対象外です。
	交通費	
	保険料	
	印刷・製本費	
	消耗品等購入費	
	その他の経費	
小計：①		減額が「可能」か「不可能」か、いずれかに必ず丸をつけてください。 「不可能」を選択した場合、審査の結果、申請額の減額を要することになった場合、助成金の交付がゼロになりますので、ご注意ください。

◎助成金申請額を減額して助成金の交付を決定した場合、事業の実施は可能ですか。
〈可能 ・ 不可能〉

(裏面に続く)

記入上の注意

助成対象外となる 経費の内訳			
	小 計 : ②		
	合 計 : (①+②)		

支出(経費)の総計を記入してください。
1頁目の収入の合計と一致。